

島根県公共事業再評価 対応方針 (案)

作成日 平成26年5月

番号	事業概要・事業主体等	事業の進捗状況	事業採択時の状況及び社会情勢の変化等	事業効果	環境への配慮 事業を中止した場合の影響	今後の県の方針案	
①	<p>(事業概要) (事業主体の根拠)</p> <p>(事業名・地区) (一) 草野横田線 防災安全交付金 (改築) 事業 草野工区</p> <p>(事業位置) 安来市伯太町草野 地内</p> <p>(事業費) 778,000千円</p> <p>(事業概要) 本事業は安来市伯太町草野地内の2,480mを2車線改良を前提とした1.5車線の改良により、整備するものである。</p> <p>(事業主体の根拠) 道路法第15条。</p> <p>(再評価区分) 事業採択後10年を経過している継続中の事業</p> <p>(担当部署名) 土木部道路建設課</p>	<p>(事業採択・着手・完了予定年度、経過年数) 事業採択年度：H16年度 用地着手年度：H17年度 工事着手年度：H17年度 再評価(備)年度： 完了予定年度：H27年度 経過年数：10年</p> <p>(進捗状況と今後の見込み) 全体で93%の進捗(事業費ベース) 用地補償は100%契約済み(事業費ベース)</p> <p>工事は92%の進捗であり、起点側の約430m、S字カーブ部の約480m及び待避所1箇所(約30m)が完成供用済み。</p> <p>残る区間については、平成25年度から切土及びブロック積に着手しており、平成26年度からは舗装工事に着手し、平成27年度の完成供用を予定している。</p>	<p>(事業導入の経緯・目的) (事業を取り巻く社会情勢) (事業に対する地元情勢・計画の取組)</p> <p>(事業導入の経緯・目的) 当工区は中山間地域を東西に横断する一般県道草野横田線草野地内にある延長2,480mの区間であり、現道は幅員が狭く、急カーブも多いため、危険な状況である。 よって、安全な交通を確保するため、当工区の整備を検討した結果、当該地域は急峻な地形を有していること及び、交通量が比較的少ないことから、1.5車線の改良により安全な道路整備を図る。</p> <p>(事業を取り巻く社会情勢) 当工区は、安来市伯太町と同市広瀬町を結ぶ重要な区間であり、地元住民等の円滑で安全な通行を確保することが望まれている。 また、平成23年度には災害が発生し、全面通行止めが6日間続いたこともあり、事業の早期完成が熱望されている。</p> <p>(事業に対する地元情勢・計画の取組) 用地買収も完了し、地元住民からも事業の早期完成が望まれている。</p>	<p>(費用対効果) (費用対効果) (コスト削減・代替案) (その他の効果)</p> <p>(費用対効果) B/C=算定せず ※1.5車線の改良は、便益の評価手法が確立されていないため (コスト削減・代替案等) ①事業規模の妥当性 地域の地形や道路の利用状況等を考慮し、2車線改良、待避所設置及び現道活用を適度に組合せた1.5車線の改良とした。 ②事業方法の妥当性 地域住民の現道利用状況を確認し、最適なルート計画を検討。 ③コスト削減への取組 工事で発生した残土を近隣の公共工事で利用し処分費を削減</p> <p>(その他の効果) 当該箇所は災害時において通行止めとなつた際の迂回路が非常に速回りとなり、また当路線の安来市広瀬町区間においても改良が進んでいないため、広瀬町側で同時に災害が発生した場合、孤立する集落が発生する。そのため、当工区の改良により、孤立する可能性は低くなり、安全安心な交通が確保でき、地域の定住促進に貢献できる。また、沿線には比田温泉、細久利神社もあり、アクセスの向上により入り込み増、ひいては地域の活性化にもつながる。</p>	<p>(生活環境・自然環境への影響) 掘削法面等には緑化を図り、自然環境に配慮した工法を採用している。</p> <p>(事業を中止した場合の影響) (生活環境・自然環境への影響) 掘削法面等には緑化を図り、自然環境に配慮した工法を採用している。</p> <p>(事業を中止した場合の影響) (生活環境・自然環境への影響) 掘削法面等には緑化を図り、自然環境に配慮した工法を採用している。</p>	<p>(継続の理由) これまで、全体計画延長2,480km(改良延長1,170m)のうち940mを供用済みであり、引き続き全線開通を目指して整備を進めている。 現在も事業の必要性は変わっており、これまでの効果発現のためにも、引き続き事業継続する必要がある。</p> <p>(事業を中止した場合の影響) 残区間については、切土及びブロック積に着手しており、残工事は現道部の施工のみとなるため、現段階で事業を中止した場合、抜幅のため掘削した箇所はそのまま放置することとなることから、地元の反対は大きいものと考えられる。</p>	<p>今後の県の方針案 (継続・中止) (方針案) 継続</p>

# 一般県道草野横田線 草野工区

## 『安全』・『安心』な生活関連道路の整備

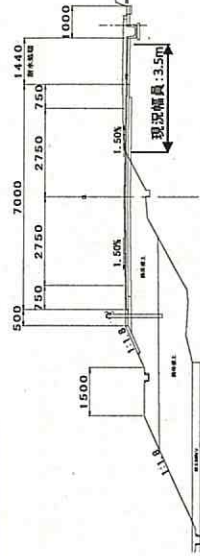
### 路線の概要

◎一般県道草野横田線は、安来市伯太町の主要地方道安来伯太日南線を起点とし、広瀬町を経て由良、仁多郡奥出雲町の国道314号に至る路線であり、山間部を東西に連絡する幹線道路であるとともに、沿線地域の生活道路として大きな役割を担っている。

### 事業の概要

1. 幅員が狭く、急カーブ箇所が多数存在すること及び、雪害地域であることから、「道路幅員の拡幅」と「道路線形の改良」を行い車両の安全な通行を確保する。
2. 当該地域は急峻な地形を有する箇所が多く、交通量も比較的小さいことから、2車線改良を前提とした1.5車線の改良を行う。

標準断面図



**凡例**

- H25までの供用済区間 (Purple line)
- 未供用区間 (Red line)
- H23.9災害発生時に通行止めになった箇所 (Red X mark)

